

・ 作品名

「のびろ竹の子」

Grow up Bamboo shoot.

・ 作者名

奥井 伸

線画→

・ 使用した画材、技法

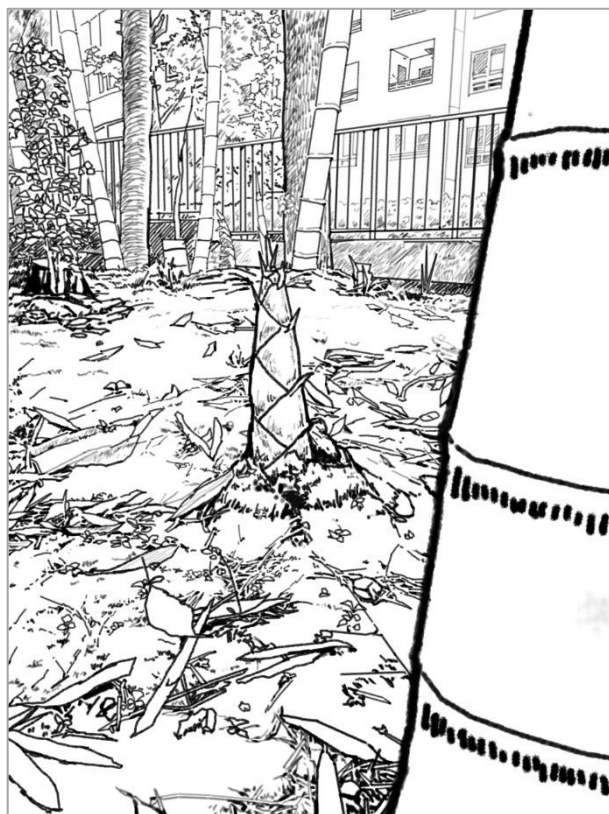
デジタル加工 (Photoshop)

・ サイズ

A3サイズ

・ 制作年

令和4年4月



・ 作品概要

4月1日に着任して最初のお休みの日。地域を知るために千駄ヶ谷から神宮前、原宿、竹下通りなど学校の周辺を散策しました。学校に戻り、誰もいない敷地内を探索していた時に一番印象に残った場所がこの竹林になります。最初に描くのはここしかない、忙しい中でしたが3日ほどかけて完成させました。

題名は、これから成長著しい生徒の皆さんと竹の子の印象を重ね合わせたものとなっています。

今、世の中はものすごいスピードで変革を迎えています。生徒の皆さんにはこの竹の子の様にしっかりと足元（根っこ）を固め、様々な影響に左右されることなく、まっすぐと成長して行ってほしいと思います。

・ 作品名

「学び舎」

Learning building

・ 作者名

奥井 伸

線画→

・ 使用した画材、技法

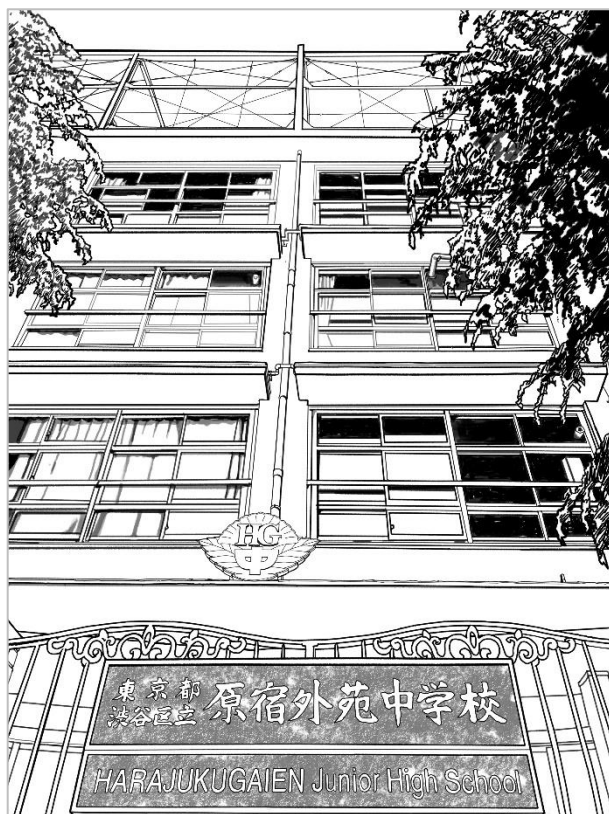
デジタル加工 (Photoshop)

・ サイズ

A3サイズ

・ 制作年

令和4年5月



・ 作品概要

校長室だより第5号で行った「原宿外苑フォトコンテスト2022 第1回」の受賞作を基に制作しました。誰もがわかる場所をより印象付けるために、画面の左右をトリミングし、学校銘板と校章に焦点を当てています。また敷地内のヒマラヤスギ（先日、^{まてい}剪定されました）がかなりうっそうとしていて画面が暗くなりすぎるため、画面ギリギリではありますが、空を足し、逆光気味に差し込む光を表現しました。本当の太陽の通り道を考えると、この角度で光が差し込むことはありませんが、そこはやはり、より効果的に画面を見せるためのテクニックになります。苦労したのは窓枠の作りと窓に映る反射の表現です。かなり複雑になるので、実はうまく省略（ごまかし笑）してあります。みんなの「学び舎」です。

（右写真上、受賞作品・下、学校HPより）



・作品名

「光芒差す踊り場」

A landing with light

・作者名

奥井 伸

線画→
(どシンプルw)

・使用した画材、技法

デジタル加工 (Photoshop)

・サイズ

A 3サイズ

・制作年

令和4年5月



・作品概要

これまでの中でかなり気に入っている作品です。私自身「光差す場所」というのがどうも好みのように、アニメーションの美術監督時代も朝焼けや夕焼けのシーンにはすごく力を入れていた記憶があります。とくにデジタルで作業する環境が整い出した時は、この作品にもあるようにハレーション^{*}を画面の効果として入れることを積極的にやっていました。本来ハレーションというのはフィルムカメラ特有の現象で、デジタルカメラでは発生しませんが、場面を印象的にするためによく使われる技法です。よってこの作品も虚構を表現したものになります。

線画は非常にシンプルにし、色遣いで勝負しています。明るさと暗さのコントラストを強くすることで(決してこの場では踊ったりしませんが・・・)「踊り場」感を出しました。構図を斜めにすることでより「光」の方向性を強く感じられるようにしてあります。皆さんはこの作品から何を感じますか。

普段、何気なく通り過ぎている場所ではありますが、視点や観点を変えることで違ったものが見えてくるのではないのでしょうか。生徒の皆さんもそのような考え方を大切にしてみると、日常がより楽しく豊かに感じられるようになりますよ。

※ ハレーション・・・写真や映像の用語で、光が強くと当たりすぎて画面が白くぼやけたり濁ったりする現象のこと。

・作品名

「夕暮れの音楽室前」

In front of the music room at dusk

・作者名

奥井 伸

線画→

・使用した画材、技法

デジタル加工 (Photoshop)

・サイズ

A3サイズ

・制作年

令和4年6月

・作品概要



副校長には校内をチェックして回るという業務があります。特に朝と夕方は必ず行わなくてはなりません。各教室や各種設備の使用状況を確認、破損や汚損を発見し修繕や清掃等の依頼につなげ、生徒の皆さんが快適に学校生活を送ることができるようにする必要があります。

この作品はそのような業務の中、音楽室前に置いてあるティンパニに「哀愁」を感じたことが制作のきっかけとなりました。下書きの時点でハッチングによる影つけを行い、全体的に暗い雰囲気を作り出しています。それに従い着彩の段階で思い切って夕方の色に振ったことで、より「哀愁」が増していると思います。窓から差し込む光はティンパニに当たるスポットライトのイメージです。「いつもよく頑張ってくれてありがとう。」といったところでしょうか。